



## ◇ ボランティア活動50回達成者表彰式

2月20日(金)、各務原市教育委員会による「ボランティア活動50回達成者表彰式」が行われ、各学年の代表生徒1名が教育長より表彰を受けました。

教育長からは、生徒の皆さんの日頃の取り組みに対する温かい励ましの言葉が述べられました。また、登下校時に毎日のように子どもたちを見守り、見送りして下さっている地域ボランティア「通学路見まもり隊」の方々についても触れられ、地域に根づくボランティア精神が本市の誇りであるとお話がありました。

ボランティアのおかげで、毎日の学校生活が支えられていることを再確認し、改めて感謝の思いを深める機会となりました。



## ◇ 交通講話 ～4月から「自転車の青切符制度」が始まります～

3年生を対象に交通安全教室を実施し、警察署の交通指導員の方から、自転車の安全利用についてご講話をいただきました。講話の中では、令和8年4月1日から、自転車にも「青切符(交通反則通告制度)」が全国で導入されることが説明されました。16歳以上の運転者が対象となり、交通違反をした場合には反則金が科されるようになります。本人が高校生であっても対象です。

生徒たちは、事例を通じて、自転車が「車両」であることや、正しい交通ルールを守る必要性を改めて理解していました。ご家庭でも、青切符制度が高校生以上に適用されることや、自転車利用時の基本ルールについて、ぜひ話題にしていいただければと思います。今後も学校として、交通安全教育を継続して進めてまいります。



## ◇ 令和8年度の前期生徒会選挙 ～思いを語り、未来へつなぐ～

2月25日(水)に、令和8年度前期生徒会役員選挙が行われました。4名の立候補者は緊張しながらも、自分の言葉で学校への思いや、これから取り組みたい活動を力強く語りました。聴く側の生徒も真剣に耳を傾け、主体的に関わろうとする姿勢が感じられる場となりました。

26日(木)の朝には投票結果が開示され、令和8年度前期生徒会長に大脇康志郎さん、副会長に岸本彩花さん、森山由菜さんの2名が任命されました。今後、新たに選ばれる各委員長とともに、生徒会の皆さんが中心となり、生徒一人ひとりが誇りをもてる学校づくりをさらに前へ進めてくれることを期待しています。



## ◇ 伝統継承の会

2月26日(木)に、伝統継承の会を行いました。この行事は、緑陽中が受け継いできた活動や思いを、3年生から1・2年生へとつないでいく大切な行事です。3年生は、先輩方から引き継いできた財産を振り返りながら、後輩へ託す思いを込めて発表しました。

1、2年生は、伝統の内容だけでなく、そこに込められた先輩の姿勢や思いを受け取ろうと、真剣に耳を傾けていました。

どの学年も姿勢よく臨み、温かい雰囲気の中で伝統が確かに受け継がれていく様子が見られました。生徒会長からは「受け継いだものをさらに発展させていく」との力強いメッセージが述べられました。



合唱への思いを語る3年生代表の発表